

同調主義が友人との購買行動に与える影響

保阪悠太^a 榎本文彦^b 白坂乃依^c

要約

本研究では、同調主義が友人との購買行動に与える影響について研究を行った。初めに、同調主義の傾向が強いと友人が多く消費すれば自身の購買行動も促進され、反対に友人が消費を控えれば自身の購買行動が抑制される、という研究仮説を立てた。次に全世代の男女を対象に Google Form を用いてアンケートを行い、103 件の有効回答を得た。回帰分析の結果、66 本中 28 本で研究仮説に整合的で有意水準 10%以下で有意な結果を得た。また「同調主義の世界観」を説明変数として回帰分析を行った結果、11 本中 8 本で研究仮説に整合的で有意水準 10%以下で有意な結果を得た。

JEL分類番号：D9

キーワード：世界観, 同調主義, 購買行動

^a 保阪悠太 慶應義塾大学経済学部 学部生 yhosaka2002@keio.jp

^b 榎本文彦 慶應義塾大学経済学部 学部生 fumihiko.enomoto@keio.jp

^c 白坂乃依 慶應義塾大学経済学部 学部生 noi.s0383100@keio.jp

1. イントロダクション

世界的に見ると日本人は協調性が非常に高く、そのため周囲の人々の考えや行動に合わせる傾向が強い。例えばコロナ禍では、多くの人が猛暑の中でもマスクを付け、その着用が任意となっても周りが付けているからという理由で外さない人が多かった。このように自分だけが周りとは異なる行動をとることを避け、自分の意志に反しても周りに合わせる日本人の同調行動は海外でも報道された。なお、同調行動とは、「自分とは異なる意見・態度・行動を周囲から求められたとき、迷いながらも周りの意見・態度・行動に合わせてしまうメカニズム」である。（藤原，2006）

この同調行動は、日常生活の様々な場面で見られるだろうと考える。そして我々は、同調主義の傾向が強い人々は、ショッピングや食事など、お金を消費する普段の経済行動も無意識に周囲の人々の行動に影響されているのではないかと考えた。

そこで本研究では、この同調行動を良しとする世界観を「同調主義」と呼ぶこととし、「同調主義の傾向が強いほど友人が多く消費すれば自身の購買行動も促進され、反対に友人が消費を控えれば自身の購買行動が抑制される」という研究仮説をもとに、同調主義の世界観を持つ人々の、友人との購買行動について調査した。

本研究の意義は、友人を連れた消費者に対するマーケティング戦略の立案に繋がることだと考える。友人の購買行動が自身のそれに影響を与えていることが明らかになれば、同伴者を連れたターゲットに対して効率的なマーケティングができるようになるだろう。

2. 研究方法

Google Form を利用してそれぞれの世界観と経済行動に関するアンケートを作成し、LINE、クラウドワークスで拡散し回答を集めた。集計期間は2023年9月12日から同年9月17日で、103件の有効回答を得た。得られたデータから、世界観を問う質問を説明変数、経済行動を問う質問を被説明変数として単回帰分析を行った。また、世界観を問う質問の回答の数値を合計して作成した「同調主義の世界観」を説明変数として単回帰分析を行った。

3. 研究結果

アンケートの回答を数値化し単回帰分析を行い、片側検定の有意水準10%以下で有意な結果が得られたものを以下の表に示す。表1は世界観と経済行動の各質問の組み合わせの結果で、表2は「同調主義の世界観」を説明変数にしたものの結果である。なお、本研究では単回帰分析により得られた有意な結果は、全て研究仮説と整合的な結果であったため、これらの結果は片側検定で有意水準5%以下より強いという解釈が得られる。

表1 世界観と経済行動の単回帰分析結果

被説明変数	説明変数	係数	p 値 (両側検定)
4	①	0.432	0.001***
5	①	0.203	0.098*
7	①	0.285	0.016**
3	②	0.246	0.067*
4	②	0.465	0.004***
7	②	0.255	0.081*
9	②	0.390	0.021**
3	③	0.348	0.016**
4	③	0.425	0.014**
7	③	0.482	0.002***
4	④	0.286	0.027**
7	④	0.297	0.011**
2	⑤	0.393	0.000***
3	⑤	0.250	0.014**
5	⑤	0.277	0.015**
6	⑤	0.362	0.000***
7	⑤	0.535	0.000***
8	⑤	0.448	0.000***
9	⑤	0.287	0.025**
2	⑥	0.299	0.003***
3	⑥	0.253	0.010***
4	⑥	0.299	0.011**
5	⑥	0.424	0.000***

6	⑥	0.237	0.018**
7	⑥	0.327	0.002***
8	⑥	0.200	0.078*
9	⑥	0.369	0.003***
ア 3-2	⑤	-141	0.039**
ア 3-2	⑥	-123	0.064*

表2 「同調主義の世界観」と経済行動の単回帰分析結果

被説明変数	説明変数	係数	p 値（両側検定）
2	世界観	0.060	0.045**
3	世界観	0.087	0.003***
4	世界観	0.135	0.000***
5	世界観	0.097	0.003***
7	世界観	0.149	0.000***
8	世界観	0.057	0.064*
9	世界観	0.112	0.002***
ア 3-2	世界観	-36.1	0.069*

注) 両側検定で***有意水準 1%, **有意水準 5%, *有意水準 10%で有意であることを表す

4. 考察

アンケートを集計し回帰分析を行った結果、66 本中 28 本の仮説と整合的で有意な結果を得ることができた。また、非整合的で有意な結果は出なかった。「同調主義の世界観」を説明変数として回帰分析を行った結果、11 本中 8 本の仮説と整合的で有意な結果を得ることができた。

まず、世界観の質問の性質から結果を考察する。世界観の質問⑤、⑥においては①～④の質問に比べ多くの仮説と整合的で有意な結果を得ることができた。これは質問⑤、⑥が具体的な行動について問う質問であったため回答者が回答しやすかったからであると考えられる。特に経済行動の質問 2, 6, 8 において質問⑤、⑥のみが仮説と整合的で有意な結果

を得られたのは、これらの質問の性質が似ているからであると考えられる。また、質問④においては得られた仮説と整合的で有意な結果が少なかった。これは質問④が友人と異なる行動をすることへの抵抗を問う質問であり、他の質問や経済行動に関する質問とは性質が異なることが原因であると考えられる。

次に、経済行動の質問の性質から結果を考察する。経済行動の質問7は、全ての世界観の質問において仮説と整合的で有意な結果が得られたが、この結果は旅行先であるという非日常感が付加要素となりもたらされたものであると考えられる。また、質問6,8,9はどれも具体的な状況設定がされている質問であるが、質問9が他に比べ多くの有意な結果を得ることができた。これは質問9の商品設定が100円という値段の指定があることや安価であることが要因であると考えられる。

5. おわりに

本研究では同調主義が購買行動に与える影響に関して研究仮説のもと調査を行った結果、研究仮説を支持する有意な結果が得られた。

今後の展望として、具体的なシチュエーションでの支払額の調査を行うことや、年代、性別、地域、などの特性で分類し、調査を行うことで、よりシチュエーション、ターゲットを特定した有効なマーケティング戦略の考案に役立つと考えられる。

付録 アンケート質問票

選択肢：6段階（とても当てはまる、当てはまる、少し当てはまる、あまり当てはまらない、当てはまらない、全く当てはまらない）

〈同調主義に関する質問〉

- ①. 仲のいい友人集団の和を保つべきだと思う。
- ②. 仲のいい友人集団の仲間の望むように行動する必要があると思う。
- ③. 仲のいい友人と意見が異なる場合、相手の意見に合わせることもある。
- ④. 仲のいい友人に対して、批判したり違う意見を言ったりすることに躊躇うことがある。
- ⑤. 自分を含めて3人以上の仲の良いグループを想像してください。
自分以外の人が使っているスマホアプリ（使わなくても生活に支障はない）を、あなたも使ってみたいと思う。
- ⑥. 食事に行く気分ではないが仲の良い友人に強く食事に誘われた場合、誘いに乗る方だ。

〈経済行動に関する質問〉

場面を問う質問

1. あなたの月に自由に使えるお金（生活費を除いた娯楽に使えるお金）はいくらですか？
2. 友人が何か買うと自分もつられて買うことが多い。
3. 友人が何も買わなかったとき自分も買うことを控えてしまう。
4. 友人と食事に行った際に、友人がドリンクバーを頼んだら自分も合わせて頼むことがよくある。
5. 友人と食事に行った際に、友人が追加の料理（デザートなど）を頼んだ場合、自分は友人に合わせて同じように追加の料理を頼むことがよくある。
6. 友人と服飾店に行った際に、友人が服を1枚購入した場合、自分は友人につられて服を購入することがよくある。
7. 友人と旅行に行った際に、友人がお土産を購入した場合、自分は友人につられて同じようにお土産を購入することがよくある。
8. 友人と服飾店に行った際に、友人が安価なアクセサリーを購入した場合、自分は友人につられて同じようにアクセサリーを購入することがよくある。
9. 友人とゲームセンターに行った際に、友人が1回100円のUFOキャッチャーに挑戦した場合、自分は友人につられて同じようにUFOキャッチャーをしようとするのがよくある。

支払額を問う質問

ア. あなたは普段、服を買いに行く時に10,000円持っていき、毎回5,000円の服を買っている（現金）。友人と服を買いに行った。このとき、以下の質問にご回答ください。

1. 友人が何も購入しなかった時、あなたは服がいくらなら購入しますか？
2. 友人が5,000円使った時、あなたは服がいくらなら購入しますか？
3. 友人が10,000円使った時、あなたは服がいくらなら購入しますか？

引用文献

- 藤原，正光，2006 同調行動志向尺度・個人行動志向尺度作成の試み(1) -大学生による小5時代の回想から- 『教育学部紀要』文教大学教育学部 40 1-9
- 小倉実咲・王沐良・大西紘司，2017. 『同調行動を良しとする世界観が行列行動に与える影響』